

Ren

富山市PTA連絡協議会広報紙 第91号

特集 あなたのお子さんは大丈夫？
PTAこんなことやっています!!

平成26年度
スローガン

すべては子どもたちのために
「みんなでPTAやってみんまいけ！」



第二回 富山県PTA会員大会

日時 ◆ 平成26年11月29日(土) 10時00分～15時30分
場所 ◆ 富山国際会議場
「REN-JUN」PTAエンジン始動 笑顔あふれる未来へ

エンジン…PTA活動の
原動力は何なのかを語
り合う。
縁…出会いに感謝
し思いやり、いつく
みいこの輝きを学ぶ。
円陣…家庭・学校・地
域が共通の目的に向かっ
てつなげる。



やってみよう! 親学び

南部中学校 6月7日(土)

日常のエピソードを題材に、子育ての悩みや課題を語り合いました。
また、グループに分かれることによって、発言の機会を多くすることにも
取り組みました。



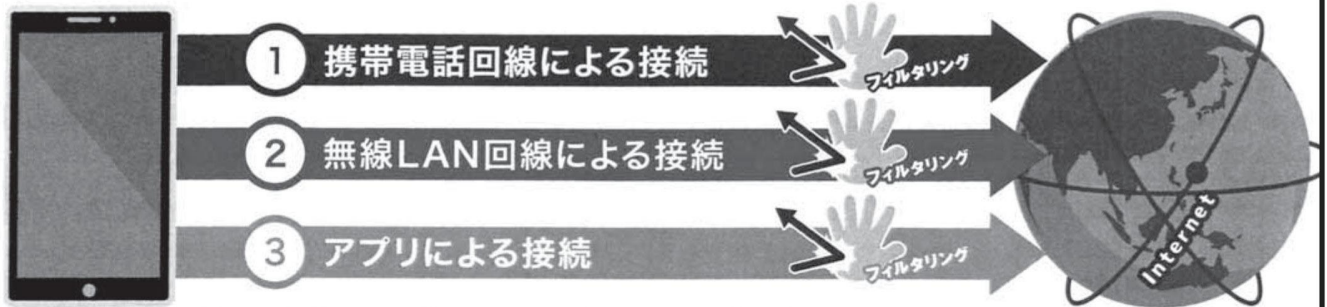
第70回東海北陸ブロックPTA研究大会
岐阜大会 in 下呂
平成26年 10/24(金) 10/25(土)
元気・笑顔・レインボー・大きな夢を子どもたちに
会場 / 下呂交流会館 他

みんなは大丈夫?



フィルタリングを必ず利用しましょう!

従来型の携帯電話は1、スマートフォンは1~3に対応するフィルタリングが必要!



①のフィルタリング

従来型の携帯電話・スマートフォンの両方に必要です。

②のフィルタリング

スマートフォンに必要です。

③のフィルタリング

スマートフォンに必要です。
不適切なアプリの起動を制限します。

※3のフィルタリング(アプリフィルタリング)のサービスがないスマートフォンは、保護者のパスワード管理により、アプリの利用を制限する必要があります。

青少年インターネット環境整備法により、保護者には、18歳未満の子供に使用させるために携帯電話やスマートフォンを購入する場合に、携帯電話会社にその旨を伝える義務があります。

子供にとって本当に必要なサイトやアプリがある場合には?

サイトやアプリの利用を個別に許可できるフィルタリングのカスタマイズサービスを利用し、フィルタリングは解除しないようにしましょう。

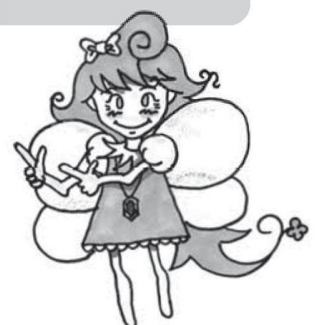
個人情報の流出による犯罪被害等を防ぐために

アプリの中には、ウイルスが仕込まれたものが流通しており、個人情報の流出により、子供がトラブルや犯罪の被害にあうおそれがあります。パソコンと同様、ウイルス対策ソフトの利用が必要です。

生活習慣の乱れやネット依存、いじめ、個人情報の流出、安易な書き込みによるトラブル、悪意のある大人とつながる危険性、高額請求(課金トラブル)などの危険から子どもたちを守るため、インターネットの危険性を再認識してしっかりとその対策に取り組みましょう!

万が一、子どもがトラブルに遭ったときには被害が大きくなるうちに大人に相談できるように、日頃からの親子のコミュニケーションや関係づくりが最も大切といえるかもしれません。

過去の広報紙を市P連HPからダウンロードすることができます。



あなたのお子さ

最近、携帯電話、スマートフォン、携帯型音楽プレーヤー、携帯型ゲーム機などインターネットに接続できる機器を持つ子どもたちが増えてきています。それに合わせて、トラブルに巻き込まれる事例も増加してきています。

インターネットは便利なツールですが、使い方を間違えると場合によっては危険も含まれています。特にここ数年は、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)や無料通話アプリ等でのトラブルが急増しているという実態があります。

あなたのお子さんは大丈夫ですか？

児童ポルノ、児童買春、強姦など、最悪のケースが全国で発生!!

ゲーム機でも被害に!

女子小学生(10歳)は、インターネット接続が可能な携帯ゲーム機のゲーム内で女子高校生になりました男(22歳)と知り合った。女子小学生は、男が自分の画像と偽り女性の裸の画像を送信し、画像の交換を要求してきたために、断り切れず、自分の裸を撮影し、画像を送信させられた。



相手を簡単に信用してはいけません!画像は一度流出すると回収が困難で、子供を一生苦しめることになります。

児童ポルノ(製造)被害

異性と出会うことを目的としたアプリも!

女子中学生(13歳)は、GPS機能と運動し、近くにいる異性を検索してメッセージの交換ができるアプリを利用して、男(27歳)と知り合った。女子中学生は、地元から東京に行きたかったため、男に新幹線の乗車券を買ってもらうことと引き換えに、わいせつな行為をされた。



無料通話アプリのID交換掲示板サイトや出会い系のアプリを使った児童買春等の被害が急増しています。

児童買春被害

恐喝、威力業務妨害、不正アクセスなど、子どもによる犯罪も多発!!

いじめはネット内でも...

男子中学生(15歳)らは、日頃からいじめている同級生を無理やり無料通話アプリのグループに誘い入れ、同アプリ内でいじめを継続し、さらに脅すなどして、約20回にわたって合計約10万円を恐喝した。



アプリ等の閉鎖的なグループで起こるいじめは、周囲の人も気づかないまま、昼夜を問わず続きます。

刑法(恐喝)
【10年以下の懲役】

ネットでの悪口に腹を立て...

女子中学生(14歳)らは、無料通話アプリのグループで友人の悪口を言われたことに腹を立て、悪口を言った面識のない女子中学生(14歳)を呼び出し、頭や背中などに殴る蹴るなどの暴行を加えた。



インターネット上への些細な書き込みが原因のトラブルや犯罪も多発しています。

刑法(暴行)
【2年以下の懲役又は30万円以下の罰金等】

課金カードが欲しくて...

男子中学生(13歳)は、ID交換アプリで知り合った男(20歳)に対し、ゲーム内でアイテム等を購入できるカードと引き換えに、インターネット上で入手していた児童ポルノの動画を送信した。



無料ゲームといっても課金したくなるもの。ゲーム内のアイテムを買いたくて、犯罪に手を染めてしまったケースもあります。

児童買春・児童ポルノ禁止法違反(提供)
【3年以下の懲役又は300万円以下の罰金】

いたずらでは済まされない!

少女(16歳)は、インターネット上のサイトに、「駅のトイレに爆弾を仕掛けました」等と投稿し、駅員等の業務を妨害した。少女は「軽い冗談のつもりでやった」などと供述。



冗談という言い訳は通じません!
爆破予告や犯行予告は重大な犯罪です。

刑法(威力業務妨害)
【3年以下の懲役又は50万円以下の罰金】

PTAこんなにとやっています!!!

学校DEキャンプ

蛭川小学校

私たちの学校では、毎年おやじ倶楽部主催の学校DEキャンプが開催されています。各家庭より持ちよったテントを、大人と子どもが協力して設置し宿泊します。

夕食には子どもたちが力を合わせてカレーライスを作ります。大人は流しそうめんを作ったり、子どもたちを楽しませます。夜には子どもたちが楽しみにしている花火大会や肝試しがあります。毎年、親子の夏休みのいい思い出になっています。



視覚障害を乗り越えて

三郷小学校

2月8日(土)、全盲というハンディを抱えながらも、ピアノストとして活躍されている勝島佑太さんをお招きし、教育講演会を開催しました。

勝島さんは子どもの頃より大の音楽好きで、中学生の頃にはすでに作曲やバンド活動をされていたそうです。

また音楽だけではなく、スポーツやパソコン、テレビゲームにも熱中され、創意工夫によって困難を乗り越えられたそうです。

講演会ではそのような勝島さんのエピソードを交えて、モーツァルトの「トルコ行進曲」や、いさものがかりの「ありがと〜」、さらにご自身が作曲された「夢飛行」などを披露していただき、すばらしい感動を与えていただきました。



米づくりにチャレンジ

五福小学校

5月23日(金)、地域の方々から学ぶ水田事業が開催され、5年生が田植え体験学習を行いました。子どもたちは、昔ながらの手作業の田植えで手足をドロドロにしながら、おいしいお米ができるようにと願いを込めて、一生懸命取り組みました。

この水田事業は、五福校下ふるさとづくり推進協議会主催により毎年行われているのです。10月には稲刈り、はさがけ、脱穀も行い、米づくりに学びます。

さらに、12月には全校児童を対象とした「ふるさとふれあい交通安全もちつき大会」で、5年生が心を込めてお世話をし、収穫したもち米を使います。臼と杵を使ってもちつきをし、みんなでおいしくいただきます。こうした体験を通して、子どもたちは、お米の大切さや農作業の大変さを学ぶほか、地域の方々のあたたかさを肌で感じることが出来ます。



絆で繋がる豊田っ子!!

豊田小学校

5月24日(土)、さわやかな青空の下、運動会が行われました。豊田小学校は今年創校140周年を迎えます。子どもたちも節目の運動会ということ、競技の一つに全力で取り組んでいました。

特に全校児童が参加する「豊田っ子ソーラン」は、踊り掛け声とともに、例年以上に盛り上がり、最後まで会場を熱気で包んでくれました。

そして、今年新たな競技として各学年ごとに全員が走る「絆リレー」があり、スローガンの「致団結」をリレーでも示してくれました。この運動会を通して、子どもたち、先生方そして保護者の絆も今まで以上に強いものとなりました。今後の学校生活に活かしてくれたらよいと思います。



水難事故に備えて

新庄北小学校

6月20日(金)、恒例の救命講習会を開催しました。プール開き前のこの時期に、保健安全委員会が中心となり企画開催しています。今年度も日本赤十字社富山県支部より講師をお招きし、「水の事故の恐ろしさ」と救助法についてと題してご講演をいただきました。ご講演の中では、傷病者を発見してから、救急車が到着するまでの初期対応がいかに重要かということを話していただきました。その後、心肺蘇生法、AEDの使い方、の講習を受け、受講者全員で実技を行いました。夏休み中のプール監視以外にも、受講していれば万が一の時に必ず役に立つ救命講習は、短時間でもとても貴重な機会となっています。



◆編集後記

思い起こせば、今年度4月お互いが「初めまして」から始まった広報委員会でしたが、各々が協力出来る範囲で紙面づくりに携わっていたが、皆さんの力を結集して今回の広報紙「Ren」91号の発行に至ったことに、この場を借りて深く感謝申し上げます。

また、保護者の皆様には、今回の特集記事やPTA活動紹介をぜひ家庭で話題として取り上げていただき、親子の絆を深める一助となるようお願いしております。 広報委員長 水口 満

